

(様式2)

No. 1

公開	可	否
公開時期	1) 庁議の記者会見 2()	

平成27年10月30日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
市長公室 ひと・まち連携課

付議区分	審議
付議事項	「つくば市人口ビジョン」(案)及び「つくば市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(案)の策定について
事案要旨	<p>1 趣旨</p> <p>まち・ひと・しごと創生法に基づき、つくば市の人口問題に対する基本認識として、2060年を見据えた将来人口の中長期展望である、「つくば市人口ビジョン」を策定し、ビジョンを実現するための今後5年間の政策目標として、「つくば市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定する。</p> <p>人口の将来展望として、合計特殊出生率を現在の1.4から2030年に1.8、2040年に2.1まで引き上げることで、2036年に人口約25.9万人をピークとして、2060年には約23万人を確保し、長期的には人口増減が収束に向かうことを見込んでいる。</p> <p>つくば市が取り組むまち・ひと・しごと創生として、</p> <p>I つくばの特性をいかした産業競争力の強化で、しごとをつくる</p> <p>II 結婚し、子どもを産み・育て、健康に生活できる環境をつくる</p> <p>III 交流・居住環境の魅力を高め、つくばにひとを呼び・ひとを留める</p> <p>IV 公共交通網で結ばれた安全で安心な地域をつくる</p> <p>この4つの基本目標に基づき、今後5年間の具体的な事業を実施していく。</p> <p>2 経過</p> <p>平成27年3月～8月</p> <p>まち・ひと・しごと創生本部会議(6回)、まち・ひと・しごと創生有識者会議(3回)、市民アンケート、高校生・大学生進路動向調査、市民懇談会(4回)</p> <p>平成27年9月～10月 パブリックコメント実施</p> <p>募集期間 平成27年9月4日～平成27年10月4日(31日間)</p> <p>実施結果 《人口ビジョン》意見提出2名3件、原案修正2件 《総合戦略》意見提出19名53件、原案修正16件</p> <p>3 今後の予定</p> <p>本庁舎1階、窓口センター、地域交流センター、市ホームページでパブリックコメント実施結果及び本計画を公表し、広報つくば(2月号)で更なる周知を図る。</p>

公開	可	否
公開時期	①庁議後の記者会見 2()	

平成27年10月30日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
企画部 企画・国際課

付議区分	予定
付議事項	「つくばワールドフットサル2015」の開催について
事案要旨	<p>1 趣旨 誰もが参加しやすいイベントとしてフットサル大会を開催することで、外国人住民の地域社会参画を促すとともに、国籍や文化を問わない多文化共生への意識を啓発し、さらには外国人を支援する関係機関や企業とのネットワークを構築することを目的とする。</p> <p>2 日時 平成27年11月29日(日) 9:00~16:00 雨天決行・荒天中止</p> <p>3 場所 セキショウ チャレンジ スタジアム (つくばウェルネスパーク)</p> <p>4 内容 (1) フットサル大会 クラス U-12 (未就学児を除く), 初心者 (中学生以上), 一般 (中学生以上)の3クラス 参加費 U-12 300円, 初心者・一般 500円 (傷害保険料込)</p> <p>(2) イベント キックターゲット, バブルサッカー (身長140cm以下), キッズコーナー, ワールドレストラン (6店舗)</p> <p>(3) プレイメント (未経験者や初心者向けのフットサル体験) 日時 平成27年11月1日(日) 10:00~13:00 場所 スポーツシューレつくば (イオンモールつくば)</p> <p>5 主催 つくばワールドフットサル実行委員会 [構成] つくば市, ラヂオつくば, 筑波研究学園都市交流協議会, (一財)つくば市国際交流協会, NPO法人つくばFC, (株)鹿島アントラーズFC, 筑波大学体育系, ワールドフットつくば, 筑波学園都市サッカーリーグ</p> <p>6 協賛 大塚製薬(株), (公財)つくば科学万博記念財団, 茨城県自然博物館, 関東鉄道(株), JAつくば市, JAつくば市谷田部, マクドナルド354つくば上横場店, (株)伊藤園/協力 常陽新聞(株)</p> <p>7 実績 2014大会 68チーム383人 (うち外国人 27か国70人) 2013大会 50チーム354人 (うち外国人 30か国65人)</p>

公 開	可 ・ 否
公開時期	1) 庁議後の記者会見 2()

平成27年10月30日

庁 議 付 議 事 案 書

部・室・局・(課)名

科学技術振興部

科学技術・特区推進課

付議区分	予 定
付議事項	「つくばチャレンジ 2015」本走行の開催について
事案要旨	<p>1 趣旨</p> <p>「つくばチャレンジ」は、市内の遊歩道等の実環境の中で、移動ロボットに自律走行させる技術チャレンジであり、環境との親和性を保ちながら、人間とロボットが共存する社会の実現のための先端的技術への挑戦として、毎年開催している。</p> <p>2007年から2012年までは、第1ステージとして、約1キロのコースを自律走行させることを課題としてきた。2013年から始まった第2ステージでは、実社会においてしっかりと働くロボットを目指し、より複雑な課題として「移動ロボットが市内の遊歩道や広場等の指定された区間を自律的に走行して、複数の探索エリアで、決められた服装の人間を見つけること」にチャレンジしている。今年度は、新たに横断歩道を自律走行する課題を加えた。</p> <p>2 日時及び場所</p> <p>本走行 平成27年11月8日(日)</p> <p>11:00 開会式(大清水公園)</p> <p>11:30~15:30 本走行(大清水公園, つくばセンター広場及びそれらを結ぶ遊歩道)</p> <p>16:00 記録発表(大清水公園)</p> <p>実験走行 7月から本走行と同じコースで7回実施(添付チラシ参照)</p> <p>3 参加チーム 50チーム 56台(添付チラシ参照)</p> <p>4 主催 つくばチャレンジ実行委員会, つくば市</p> <p>5 共催 科学技術振興機構, 筑波大学, 日本ロボット学会, 日本機械学会, 計測自動制御学会, つくば科学万博記念財団</p> <p>6 協力 ニューテクノロジー振興財団</p>

(様式2)

No. 4

公 開	可 ・ 否
公開時期	1庁議後の記者会見 2()

平成27年10月30日

庁 議 付 議 事 案 書

部・室・局・(課)名
科学技術振興部 ジオパーク推進室 環境生活部 危機管理課

付議区分	予 定
付議事項	防災講演会「地域の災害特性を地図から読み解く～ジオパーク防災編～」の開催について
事案要旨	<p>1 目的</p> <p>つくば市では周辺5市，関係機関，市民等と連携を図りつつ，来年度の筑波山地域の日本ジオパーク認定に向け，積極的に活動を進めている。その活動の一環として，地域の災害特性の観点から国土交通省国土地理院の協力を得て防災講演会を開催する。</p> <p>2 日時 平成27年11月15日（日）14:00～16:00</p> <p>3 場所 地図と測量の科学館（国土地理院内）1階 オリエンテーションルーム</p> <p>4 内容（予定）</p> <p>14:00 開会・主催者挨拶</p> <p>14:05 講演 「地域の災害特性を地図から読み解く」 講師 国土地理院地理空間情報活用推進分析官 <small>うね ひろし</small> 宇根 寛 氏</p> <p>15:10 つくば市からの活動紹介（ジオパーク及び防災事業）</p> <p>16:00 閉会</p> <p>5 定員 80名（参加費無料，事前申込 ※当日受付も可）</p> <p>6 主催 筑波山地域ジオパーク推進協議会，つくば市</p> <p>7 協力 国土交通省国土地理院</p> <p>※参加者には，保存食などの防災グッズをプレゼント</p>

公開	可	・	否
公開時期	1	庁議後の記者会見	2()

平成27年10月30日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
科学技術振興部 スマートシティ推進課

付議区分	予定
付議事項	「徒歩，自転車，公共交通利用促進のための道路対策社会実験」の実施について
事案要旨	<p>1 目的 つくば環境スタイル“SMILe”（つくば市環境モデル都市行動計画）の32施策の一つとして，歩行者や自転車が安全で快適に利用できるように道路対策を行うことで，自動車から徒歩・自転車等への転換，公共交通の利用を促進させ，温室効果ガスを削減することができるか検証する。</p> <p>2 対象 春日2，3丁目周辺エリア（春日学園周辺） 約3,500世帯</p> <p>3 期間 平成27年11月16日（月）～12月13日（日）</p> <p>4 ポイント これまで市内2か所で実施した交通安全の対策に加え環境配慮対策の両面から実施。 【環境配慮対策】 環境にやさしい移動を促すための案内表示の設置 < 駅方向，自転車・歩行者の通行区分表示など > 【交通安全対策】 二の宮小，要小の通学路安全対策ノウハウの活用 < 歩行空間の確保，自動車の速度抑制対策など ></p> <p>5 効果の検証 次の調査を行い，本実験における対策の効果や課題を把握する。 ・歩行者・自転車の交通量や自動車の速度などの計測調査 ・温室効果ガス削減量や安全意識の変化などのアンケート調査</p> <p>6 経過 住民をはじめとする関係者と連携して実験計画をまとめた。 ・住民説明会（3回）等で住民意見や対象地域の課題を把握 ・専門家（国土技術政策総合研究所）からの計画内容向上のための助言 ・警察署，道路管理者及び庁内関係各課との協議</p>

公 開	可	・	否
公開時期	1庁議後の記者会見	2()	

平成27年10月30日

庁 議 付 議 事 案 書

部・室・局・(課)名

市民部 男女共同参画室

付議区分	予 定
付議事項	平成27年度つくば男女共同参画会議「つくば男・女(みんな)のつどい2015」の開催について
事案要旨	<p>1 目的 本市における男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発と参加者相互の情報交流を目的として開催する。 今年度は「科学の街で考える 男女共同参画」をテーマとする。</p> <p>2 日時 平成27年12月5日(土) 10:00~13:00 開場 9:30</p> <p>3 場所 つくばカピオ</p> <p>4 定員 先着350名 ※要事前申込 入場無料</p> <p>5 内容</p> <p>(1) オープニング「産総研音楽倶楽部合唱団」による混声合唱</p> <p>(2) 第10回つくば市男女共同参画推進標語「愛ことば」展示・表彰式 愛ことばには、3部門869作品(一般の部603作品, 学生の部230作品, 親子の部36作品)の応募があった。当日は、受賞6作品の表彰を行う。</p> <p>(3) 講演: 「男と女の脳について ~多様性を認め合う社会~」 <small>さわぐちとしゆき</small> 講師: 澤口俊之氏(脳科学者・人間性脳科学研究所所長)</p> <p>(4) 男女共同参画推進団体によるパネル展示・活動状況紹介を実施。 「展示で探そう!クイズラリー」としてクイズラリー参加者に参加賞を進呈する。</p> <p>(5) その他(参加者のお子様をお預かりして実施) ※要事前申込</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育(4ヶ月~4歳を対象) ・こどもイベント(5歳~10歳位を対象) <p>スポーツ鬼ごっこ: つくば市体育協会 <small>くぼりかこ</small> おもしろ理科実験: 久保利加子先生(茨城県おもしろ理科先生講師)</p>

公開	可	否
公開時期	1庁議後の記者会見 2()	

平成27年10月30日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
市民部 スポーツ振興課

付議区分	予定
付議事項	「第35回つくばマラソン」の開催について
事案要旨	<p>1 概要</p> <p>つくばマラソンは今年で第35回目という節目の年を迎える。今年フルマラソンのコースを、昨年までの折り返しコースから周回コースとし、より安全安心な新コースのもと2,500名の定員拡大を図った。さらに今年から「マラソンを科学する」という大会テーマを新たに設定し、大会の更なる発展を目指していく。</p> <p>2 日時 平成27年11月22日(日) 開会式 7:45～</p> <p>3 会場 筑波大学陸上競技場</p> <p>4 種目 ①42.195km ②10kmの二種目(日本陸連公認)</p> <p>5 主催 つくば市、筑波大学、茨城陸上競技協会、読売新聞社</p> <p>6 エントリー数 42.195km 14,950人 10km 3,293人 計18,243人</p> <p>7 その他</p> <p>(1)フルマラソンにおいて、初めてウェーブスタートを実施する。</p> <p>(2)カメラ中継車を先導車両隊列に配置し、大会の様相をUstream中継する。</p> <p>(3)ゲストランナーについて</p> <p><small>ますだ あけみ</small> 増田 明美さん (ロサンゼルス五輪出場)</p> <p><small>ののむら まこと</small> 野々村 真さん (タレント)</p> <p><small>あんようじ としたか</small> 安養寺 俊隆さん (大会記録保持者) ほか</p> <p>(4)プレイベントについて</p> <p>「つくばマラソン祭り」と称し、大会前日イベントを行う。</p> <p>日時：平成27年11月21日(土) 13:00～18:00 (予定)</p> <p>場所：イーアスつくば1階 センターコート</p> <p>内容：ランニングウェア ファッションショー、 ゲストランナー トークショー ほか</p>

公開	可	・	否
公開時期	1	庁議後の記者会見	2()

平成27年10月30日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
市民部 文化振興課

付議区分	予 定
付議事項	「第2次つくば市生涯学習推進基本計画」(案)のパブリックコメントの実施について
事案要旨	<p>1 趣旨 生涯学習関連事業を体系的かつ効率よく推進するために、つくば市生涯学習推進基本計画を策定し事業を展開している。今回社会情勢や市民のニーズの変化に応じた次期計画を策定するに当たり、市民の意見を反映させるためパブリックコメントを実施する。</p> <p>2 意見募集期間 平成27年11月2日(月)～平成27年12月1日(火) [30日間]</p> <p>3 資料の閲覧場所 市民部文化振興課(市役所2階)、市ホームページ、電子申請・届出サービス、情報閲覧コーナー(市役所1階)、各窓口センター、各地域交流センター</p> <p>4 意見提出方法 上記閲覧場所(情報閲覧コーナーを除く)に直接持参、又は文化振興課に郵送、FAXで送付。その他、市ホームページからEメール、又は電子申請・届出サービスの入力フォームに必要事項を入力して送信。</p> <p>5 経過 平成26年7月～平成27年7月 つくば市生涯学習審議会(計7回) 平成26年11月 生涯学習推進本部会議</p> <p>6 今後の予定 パブリックコメント終了後、つくば市生涯学習審議会において、パブリックコメント結果を報告するとともに、意見を聴く。その後、庁議において審議を行い、平成28年1月ごろ、上記閲覧場所及び市ホームページで公表する。</p>

公開	可	否
公開時期	1 庁議後の記者会見 2 ()	

平成27年10月30日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
市民部 文化振興課

付議区分	予定
付議事項	平成27年度「つくば市民文化祭」の開催について
事案要旨	<p>1 期間 平成27年11月7日(土)～8日(日) 10:00～16:00 (茎崎会場のみ11月3日～8日まで開催)</p> <p>2 会場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筑波会場 筑波交流センター, 市民ホールつくばね ・大穂会場 大穂交流センター, 大穂体育館, 吉沼交流センター ・豊里会場 豊里交流センター, 豊里体育館, 市民ホールとよさと ・谷田部会場 谷田部総合体育館, 市民ホールやたべ ・桜会場 桜総合体育館 ・茎崎会場 茎崎交流センター, 市民ホールくきざき ・中央会場 つくばカピオ, ノバホール, 吾妻交流センター, さくら民家園 <p>3 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品展示 絵画, 書道, 写真, 文芸, 生け花, 盆栽, 工作等 ・芸能発表 舞踊, 歌謡, ダンス, 声楽, 器楽, 朗読等 ・その他 茶会, 囲碁, 将棋, 試食, 映画上映会, 小中学校芸術展, 第38回ノバホール音楽会 <p>※昨年のアンケートを踏まえ, 来場者が参加・体験できる催しを増やしている。</p> <p>4 主催 つくば市民文化祭実行委員会, つくば市, つくば市教育委員会</p> <p>5 協力 つくば市文化協会, 公益財団法人つくば文化振興財団</p> <p>6 参加予定者数 374団体 4,514人 (H26年度実績: 347団体 4,308人)</p> <p>7 予定来場者数 延べ25,000人 (H26年度実績: 延べ23,941人)</p>

公開	可	否
公開時期	1 庁議後の記者会見	2 ()

平成27年10月30日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
市民部 文化振興課

付議区分	予定
付議事項	「つくばメディアアートフェスティバル2015」の開催について
事案要旨	<p>1 概要 科学と芸術が融合した新たな芸術分野であるメディアアートの紹介を、筑波大学(工学・芸術連携リサーチユニット)の協力のもと開催する。</p> <p>2 期間 平成27年11月28日(土)～12月6日(日) 9:30～17:00 (入場無料) ・オープニング・セレモニー 11月28日(土) 9:30～10:00 市長挨拶ほか 10:00～ 一般公開</p> <p>3 会場 茨城県つくば美術館</p> <p>4 内容 (1) 作品展示(美術館) インタラクティブアート(見るだけでなく、人の動作にセンサーが反応したり、タッチパネルの入力など観客が働きかけることで完成する作品)や、映像作品を中心に紹介。 (2) ワークショップ(2階講座室) 11月28日(土)・29日(日) ・内容 「星空スコープを作ろう！」(参加費:100円) ・講師 ^{もりわき ひろゆき} 森脇 裕之 氏(多摩美術大学情報デザイン科准教授)</p> <p>※詳細はチラシ参照</p> <p>5 主催 つくば市</p> <p>6 共催 つくば市教育委員会, 筑波大学工学・芸術リサーチユニット, (公財)つくば文化振興財団</p> <p>7 来場予定者数 延べ3,000人(平成26年度来場者数 2,315人)</p>

(様式2)

No. 11

公開	可	否
公開時期	1)庁議後の記者会見	2()

平成27年10月30日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
環境生活部 危機管理課

付議区分	予定
付議事項	「防犯講演会」の開催について
事案要旨	<p>1 目的 近年、まちの開発・発展が目覚しく、都市化・国際化が進んでいる。まちの発展とともに、人の流入が増加していることから、犯罪の増加が懸念されている。そこで、すでに都市化・国際化している渋谷や横浜の地で活動する、日本ガーディアン・エンジェルスからパトロールのポイントやコミュニケーションの間違い等について学び、防犯活動の参考とする。</p> <p>2 日時 平成27年11月28日(土) 10:00~12:00</p> <p>3 場所 つくば市役所 2階 防災会議室 (1~3)</p> <p>4 内容 講師：日本ガーディアン・エンジェルス理事長 <small>おだ けいじ</small> 小田 啓二 氏 演題：「まちの発展と防犯」</p> <p>5 定員 100名 ※要事前申込, 入場無料</p> <p>6 申込方法 電話, FAX, メールで危機管理課へ申し込む。 ※防犯自警団, 防犯協会等の会員は防犯協会へ申し込む。</p> <p>7 主催 つくば中央・北地区防犯協会, つくば市防犯自警団連絡協議会 つくば市</p>

(様式2)

No. 12

公 開	可	・	否
公開時期	1) 庁議後の記者会見	2()	

平成27年10月30日

庁 議 付 議 事 案 書

部・室・局・(課)名

福祉部 高齢福祉課
建設部 営繕・住宅課

付議区分	予 定
付議事項	「つくば市高齢者居住安定確保計画」(案)のパブリックコメントの実施について
事案要旨	<p>1 趣旨 茨城県高齢者居住安定確保計画に基づき、高齢者の住まいの安定した確保を図るため、福祉施策と住宅施策を総合的に展開する計画を策定する。</p> <p>計画の策定にあたり、市民の意見を反映させるためパブリックコメントを実施するとともに、意見に対する市の考え方を公表する。</p> <p>2 意見募集期間 平成27年11月2日(月)～平成27年12月1日(火)[30日間]</p> <p>3 資料の閲覧場所 福祉部高齢福祉課(市役所1階)、市ホームページ、電子申請・届出サービス、情報閲覧コーナー(市役所1階)、各窓口センター、各地域交流センター</p> <p>4 意見提出方法 上記閲覧場所(情報コーナーを除く)に直接持参、又は高齢福祉課に郵送、FAXで送付。その他、市ホームページからEメール、又は電子申請・届出サービスの入力フォームに必要事項を入力して送信。</p> <p>5 経過 平成27年1月～8月 担当両課協議(8回) 平成27年2月及び6月 茨城県担当課との協議(2回)</p> <p>6 今後の予定 庁議において審議を行い、平成28年1月ごろ、上記閲覧場所及び市ホームページで公表する。</p>

公開	可	否
公開時期	①庁議後	2()

平成27年10月30日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名

経済部 観光物産課

付議区分	予定
付議事項	「第3回くきざき夢まつり」の開催について
事案要旨	<p>1 趣旨 荃崎地区区会連合会をはじめ、当該地区の各種団体等が一体となり、幅広い年齢層が参加・交流することで、当該地区の活性化を一層推進させることを目的に開催する。</p> <p>2 日時 平成27年11月14日(土) 9:00～15:00 [※荒天等の場合は、翌日の15日(日)に順延]</p> <p>3 場所 荃崎運動公園</p> <p>4 内容 (1) ステージ マーチングバンド、よさこいソーラン、お囃子、舞踊等 (2) 体験コーナー セグウェイ・マイクロモビリティ体験試乗、ポニー体験乗馬、金魚すくい、竹馬、ダンボール迷路等 (3) 飲食・物販コーナー 商工会及び各種団体等によるバザー等 (4) 消防防災フェア 煙体験、心肺蘇生とAED体験、模擬消火器体験等 (5) 鉢花プレゼント(先着順・数量限定) (6) 常総市鬼怒川水害義援金の募集(募金箱の設置)</p> <p>5 主催 くきざき夢まつり実行委員会、つくば市 6 共催 つくば市商工会 7 予定来場者数 11,000人(昨年度実績:11,000人)</p>

公開	可	・	否
公開時期	1	庁議後の記者会見	2()

平成27年10月30日

庁議付議事案書

部・室・局・(課)名
まちづくり推進部 都市計画課

付議区分	予 定
付議事項	「つくば市都市計画マスタープラン2015」(案)のパブリックコメントの実施について
事案要旨	<p>1 趣旨</p> <p>都市計画に関する基本的な方針として平成17年3月に策定した「つくば市都市計画マスタープラン」から10年が経過する中で、これまでのまちづくりを点検し、今後のまちづくりの方向性を明らかにすることを目的として「つくば市都市計画マスタープラン2015」を策定する。</p> <p>計画策定に当たり、市民の意見を反映させるためにパブリックコメントを実施する。</p> <p>2 意見募集期間</p> <p>平成27年11月2日(月)～平成27年12月1日(火) [30日間]</p> <p>3 資料の閲覧場所</p> <p>まちづくり推進部都市計画課(市役所3階), 市ホームページ, 電子申請・届出サービス, 情報閲覧コーナー(市役所1階), 各窓口センター, 各地域交流センター</p> <p>4 意見提出方法</p> <p>上記閲覧場所(情報閲覧コーナーを除く)に直接, 又は都市計画課に郵送, FAXで送付。その他, 市ホームページからEメール, 又は電子申請・届出サービスの入力フォームに必要事項を入力して送信。</p> <p>5 経過</p> <p>平成26年6月～平成27年7月 街並み見学会(4回), Webアンケート 平成26年7月～平成27年8月 策定委員会(6回) 平成26年8月～平成27年8月 庁内検討会議(2回), 各課ヒアリング</p> <p>6 今後の予定</p> <p>パブリックコメント終了後, 策定委員会において, パブリックコメント結果を報告するとともに, 意見を聴く。その後, 庁議において審議を行い, 平成28年2月ごろ, 上記閲覧場所及び市ホームページで公表する。</p>

(様式2)

No. 15

公 開	可	・	否
公開時期	1 庁議後の記者会見	2 ()	

平成27年10月30日

庁 議 付 議 事 案 書

部・室・局・(課)名
教育局 文化財課

付議区分	予 定
付議事項	巡回企画展「つくばの地形と歴史」の開催について
事案要旨	<p>1 概要</p> <p>市内の出土品や古絵図等を展示して、つくば市での地形と歴史との関わりを紹介する巡回企画展。関連する講演会、親子体験発掘も実施する。</p> <p>2 企画展</p> <p>会期1：11月1日(日)～11月23日(月・祝)、出土文化財管理センター 会期2：12月2日(水)～12月22日(火)、市役所1階情報コーナー 会期3：1月12日(火)～2月7日(日)、谷田部郷土資料館</p> <p>3 講演会「桜川流域の古墳と古代の筑波—筑波のクニの考古学—」</p> <p>日時・会場：12月20日(日)13:30～15:30、つくば市役所会議室201 講師：筑波大学准教授 ^{たきざわ まこと} 滝沢 誠 氏 定員：約150名 ※当日受付・入場無料</p> <p>4 小田城跡親子体験発掘</p> <p>日時・会場：11月28日(土)13:30～16:00、国史跡小田城跡確認調査現場 定員：7組 ※要事前申込・参加費無料</p>